

語りと演奏による  
ニューイヤークンサート



原図：今村 英男

演奏： 浜松バッハ研究会合唱団・管弦楽団  
指揮と解説：三澤洋史

### 合唱団

ソプラノ：井浦芙蓉子、今村陽子、香田美湖、小林佐代子、早川実花  
アルト： 岩瀬美知子、小貫素子、木山道子、小西リン、野寄友佳子、山室幸子  
テナー： 戸島準一朗、成田孝宏、早川徳次  
ベース： 青木繁光、小川貴範、小貫勇作、真田健司、萩野 潔、安井研一、和田史和

### 管弦楽団

ヴァイオリン：小沢規子（コンサートミストレス）、井上雄史、剣持秀紀、  
小杉美砂子、坂田成司、中林尚之  
ヴィオラ： 井上麻理、坂入賢一  
チェロ： 神農清志  
コントラバス：田邑元一  
オーボエ： 吉野康子、河原崎見津穂  
コーラングレ：中村 勝  
ファゴット： 曾布川利貞  
ホルン： 加藤充美  
オルガン： 稲垣順子

日時：1995年1月22日（日）午後3時30分開演  
会場：遠州栄光教会（浜松市住吉 2-35-14）  
主催：浜松バッハ研究会  
後援：浜松市教育委員会

\*\*\*\*\* 上演曲目 \*\*\*\*\*

第1部・ヴィクトリアとシュッツのモテト

演奏：浜松バッハ研究会合唱団

- |  |                            |
|--|----------------------------|
| 1. Ave Maria / Victoria                          | 1. めでたしマリア / ヴィクトリア        |
| 2. Gaudent in coelis animae sanctorum / Victoria | 2. 諸聖人の魂は天にて喜ぶ / ヴィクトリア    |
| 3. O magnum mysterium / Victoria                 | 3. おお大いなる神秘 / ヴィクトリア       |
| 4. Ein Kind ist uns geboren / Schütz             | 4. ひとりのみどり子が我らに生まれる / シュッツ |
| 5. Also hat Gott die Welt geliebt / Schütz       | 5. 神はかくもこの世を愛され / シュッツ     |

第2部・J.S.バッハのモテト

演奏：浜松バッハ研究会合唱団・管弦楽団

Singet dem Herrn ein neues Lied (BWV225) 主に新しき歌を歌え

- 休憩 -

第3部・合唱によるJ.S.バッハの名曲

演奏：浜松バッハ研究会合唱団、コントラバス・田邑元一

- |   |   |
|---|---|
| 1. "Sleepers wake" from Cantata No.140<br>Arranged by Ben Parry | 1. カンタータ第 140 番より「眠る者ども起きよ」<br>ベン・パリー編曲 |
| 2. "Contrapunctus 1" from The Art of Fuga                       | 2. フーガの技法より「コントラプンクトゥス1」                |
| 3. "Air" from Suite No.3<br>Arranged by Jonathan Rathbone       | 3. 管弦楽組曲第3番より「アリア」<br>ジョナサン・ラスボーン編曲     |

第4部・J.S.バッハの教会カンタータより

演奏：浜松バッハ研究会合唱団・管弦楽団

- |                                    |                      |
|------------------------------------|----------------------|
| From Cantata No.140                | カンタータ第 140 番より       |
| 1. Wachet auf, ruft uns die Stimme | 第1曲 目覚めよ、と我らに声が呼びかける |
| 4. Zion hört die Wächter singen    | 第4曲 シオンは見張りらの歌うのを聴き  |
| 7. Gloria sei dir gesungen         | 第7曲 栄光が汝に歌われますように    |
| From Cantata No.147                | カンタータ第 147 番より       |
| 10. Jesus bleibet meine Freude     | 第10曲 イエスは常に我が喜び      |

## ご挨拶

浜松バッハ研究会「ニューイヤーコンサート」にご来場いただき誠にありがとうございます。  
1985年にバッハ生誕 300年を記念して活動を開始した私達ですが、創立10周年という記念すべき年を迎えることができました。これも我々の活動を暖かくご支援して下さる皆様のおかげと深く感謝しております。

本日は10周年の幕開けと新しい年を迎える喜びを音楽に託して、皆様にお届けいたします。アカペラ宗教曲、オーケストラ付きの作品からジャズアレンジのバッハ器楽曲までバラエティに富んだプログラムを、未熟な演奏ではございますがどうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

さて本日の演奏会の後はいよいよバッハ音楽の集大成「マタイ受難曲」全曲演奏に取り組みます。「音楽の街」浜松のシンボル、アクトシティにできました素晴らしい音響の中ホールにて来年2月18日に演奏会を開くことが決まりました。10年間の歩みと、新たなる飛躍を目指してこの大曲に挑戦いたします。今後も皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

最後になりましたが、本日ご来場くださいました皆様、常日頃より私達の活動を支えてくださっている皆様、そして本日快く会場を提供していただきました遠州栄光教会の皆様に、会員一同心から感謝いたします。

浜松バッハ研究会代表 早川徳次

## \*\*\*\*\* 主な出演者のご紹介 \*\*\*\*\*

**指揮：三澤洋史** 群馬県出身。国立音楽大学声楽科卒業。在学中より指揮者を志し、故山田一雄氏に師事。その後ベルリンに渡り、ベルリン芸術大学指揮科を首席で卒業。帰国後はオペラ指揮者としてデビュー。二期会音楽スタッフの中心的存在として活躍。二期会合唱団を中心とした我が国の合唱指揮者としての地位は、今や不動のものとなっている。サバリッシュ、ホルスト・シュタインなど外来指揮者からの信頼も厚い。バッハに深く傾倒し、「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「口短調ミサ曲」などを全て暗譜でレパートリーに持つ。声楽を伴うオーケストラ作品の全ての分野に精通する。

**コンサートミストレス：小沢規子** 武蔵野音楽大学器楽科卒業。ヴァイオリンを近藤フミ子、ラズロ＝コーテ、室内楽を浅妻文樹、天野武子の各氏に師事。1985年より1993年までエルデ弦楽四重奏団の第2ヴァイオリンとして東京・名古屋を中心に演奏活動。現在はフリーの演奏家としてソロ、弦楽トリオ、オーケストラなどで演奏活動。

浜松音楽家集団所属。アンサンブル浜松コンサートミストレス。

**オルガン、合唱練習伴奏者：稲垣順子** 名古屋音楽大学大学院修了。東京・名古屋・浜松における新人演奏会に出演。1990年浜松福祉文化会館にてリサイタルを開催。各種コンサートに出演。ピアノを下村和子、青山三郎の各氏に師事、パイプオルガンを住山玖爾子氏に師事、チェンバロを中川洵氏に師事。

## 第1部・ヴィクトリアとシュッツのモテト

### 1. Ave Maria / Victoria

Ave Maria, gratia plena:  
Dominus tecum:  
Benedicta tu in mulieribus  
et benedictus fructus ventris tui Jesus Christus.

Sancta Maria, mater Dei,  
ora pro nobis peccatoribus  
nunc et in hora mortis nostrae, Amen.

### 1. めでたしマリア / ヴィクトリア

めでたしマリア、恩みに満ちて、  
主は汝と共に居ます。  
汝は女の中でも祝福され、  
また身籠もりし汝のイエス・キリストも  
祝福される。  
聖なるマリア、神の母、  
罪深き我らのために祈りたまえ、  
今もそして我らの死の時に、真に。

### 2. Gaudent in coelis animae sanctorum / Victoria

Gaudent in coelis animae sanctorum,  
qui Christi vestigia sunt secuti:  
et quia pro ejus amore  
sanguinem suum fuderunt,  
ideo cum Christo exsultant sine fine.

### 2. 諸聖人の魂は天にて喜ぶ / ヴィクトリア

諸聖人の魂は天にて喜ぶ、  
彼等はキリストの歩みに従った。  
そして彼等はイエスの愛のために  
自らの血を流した。  
それゆえキリストと共に終わり無く喜び踊る。

### 3. O magnum mysterium / Victoria

O magnum mysterium  
et admirabile sacramentum,  
ut animalia viderent Dominum natum,  
jacentem in praesepe.  
O beata virgo,  
cujus viscera meruerunt portare  
Dominum Jesum Christum. Alleluja.

### 3. おお大いなる神秘 / ヴィクトリア

おお大いなる神秘  
そして驚くべき秘密、  
動物達が、主が生まれ、  
桶の中で眠ののを見るとは。  
おお幸いなる乙女よ、  
彼女の無垢なる胎はもたらす、  
主イエス・キリストを。  
(ヘブライ) 主を讃美せよ。

### 4. Ein Kind ist uns geboren / Schütz (Jesaja 9.6-7)

Ein Kind ist uns geboren,  
ein Sohn ist uns gegeben.  
Welches Herrschaft ist auf seiner Schulter,  
und er heißt Wunderbar, Rat, Kraft, Held,  
ewig Vater, Friedefürst,  
auf daß seine Herrschaft groß werde  
und des Friedens kein Ende  
auf dem Stuhle David und seinem Königreiche,  
daß ers zurichte und stärke  
mit Gericht und Gerechtigkeit  
von nun an bis in Ewigkeit,  
solches wird tun der Eifer des Herren Zebaoth.

### 4. ひとりのみどり子が我らに生まれる / シュッツ (イザヤ書 9.6-7)

ひとりのみどり子が我らに生まれる。  
ひとりの男の子が我らに与えられる。  
あらゆる主権が彼の肩に委ねられ、  
その名は不思議、助言者、全能、英雄、  
永遠の父、平和の君と呼ばれる。  
彼の主権は大いなるものとなり、  
そして平和には終わりが無い、  
ダビデの王座と王国には。  
彼がこれを治め強める、  
裁きと正義により、  
今より永遠に。  
万軍の主の熱意がこれを成し遂げる。

**5. Also hat Gott die Welt geliebt / Schütz  
(Johannes 3.16)**

Also hat Gott die Welt geliebt,  
daß er seinen ein gebornen Sohn gab,  
auf daß alle, die an ihn glauben,  
nicht verloren werden,  
sondern das ewige Leben haben.

**5. 神はかくもこの世を愛され / シュッツ  
(ヨハネによる福音書 3.16)**

神はかくもこの世を愛され、  
自らの独り子を与えたもうた。  
そは彼(神)を信じる者全てが、  
見捨てられることなく、  
永遠の命を得るためである。

## 第2部・J.S.バッハのモテト

Singet dem Herrn ein neues Lied

**1. Psalm 149.1-3**

Singet dem Herrn ein neues Lied;  
die Gemeinde der Heiligen sollen ihn loben.  
Israel freue sich des, der ihn gemacht hat  
Die Kinder Zion sei'n fröhlich über ihrem Könige,  
sie sollen loben seinen Namen im Reigen;  
mit Pauken und mit Harfen sollen sie ihm spielen

**2. Choral: "Nun lob, mein Seel, den Herren"**

**Johann Gramann(1530) St.3**

**Aria: Anonym(Italic) Psalm 84.11-12?**

Wie sich ein Vat'r erbarmet

*Gott, nimm dich ferner unser an,  
üb'r seine junge Kinderlein, Gott, nimm...  
so tut der Herr uns allen, Gott, nimm...  
so wir ihn kindlich fürchten rein.*

*Gott, nimm...*

Er kennt das arm Gemächte, *Gott, nimm...*  
Gott weiß, wir sind nur Staub,

*denn ohne dich ist nichts getan  
mit allen unsern Sachen;*

gleich wie das Gras vom Rechen, *Gott, nimm...*  
ein Blum und fallend Laub. *denn ohne...*  
Der Wind nur drüber wehet, *Gott, nimm...*  
so ist es nicht mehr da,

*Drum sei du unser Schirm und Licht,  
und trägt uns unsre Hoffnung nicht,  
so wirst du's ferner machen.*

also der Mensch vergehet,  
sein End das ist ihm nah.

*Wohl dem, der sich nur steif und fest  
auf dich und deine Huld verlaßt.*

**主に新しき歌を歌え**

**第1部 詩篇149.1-3**

主に新しき歌を歌え。  
聖徒は集いて主をたたえよ。  
イスラエルはおのれを造りたもう方を喜ぶ。  
シオンの子らはおのれの王によって楽しみ、  
踊りにて主の御名を賛美せよ。  
太鼓や豎琴にて主に音楽を奏でよ。

**第2部 コラール「わが魂よ、主を賛美せよ」**

**- ヨハン・グラマン(1530)作第3節**

**アリア: 作者不詳(斜体) 詩篇84.11 ~ 12?**

ひとりの父が憐れむように、

*神よ、我らをこれからも顧みたまえ。*

幼い子らを憐れむように、*神よ、...*

主は、我ら皆に成したもう、*神よ、...*

我ら主を子供のようにひたすら恐れるゆえ。

*神よ、...*

主は造りたもうものの貧しさを認め、*神よ、...*  
神は知る、我らが塵にすぎぬことを。

*汝なしには何もできない、*

*いかなる我らのもくろみも。*

それはあたかも熊手にかかる草、*神よ、...*

あたかも一輪の花、落ちゆく葉。*汝なしには...*

そこに風が吹いただけで、*神よ、...*

何も残らない。

*ゆえに汝は我らの楯となり光となり、*

*希望が我らを欺くことなければ、*

*どうか汝が更なる希望を与えたまえ。*

げに人は過ぎ行き、

人の最期、それは人の近くにある。

*幸いなるかな、ただ一途にひたすら*

*汝と汝の恩恵に委ねるものは。*

### 3.Psalm 150.2/6

Lobet den Herrn in seinen Taten,  
lobet ihn in seiner großen Herrlichkeit!  
Alles, was Odem hat, lobe den Herrn,  
halleluja!

### 第3部 詩篇150.2/6

主の成す御業ゆえ主をたたえよ、  
主の大いなる栄光ゆえ主をたたえよ。  
息あるものは皆、主をたたえよ、  
(ヘブライ)主を讃美せよ!

## 第3部・合唱によるJ.S.バッハの名曲

### 1."Sleepers wake"

#### from Cantata No.140

Sleepers wake, the night is flying,  
the watchmen on the walls are crying,  
Thou city of Jerusalem.  
Hear ye now, e'er comes the morning,  
the midnight call of solemn warning,  
the day is rising in thy heart.  
Oh come in splendour bright,  
Lord Jesus, Light of light.  
Hallelujah.  
We follow Thee,  
Thy joy to see,  
where everlasting bliss shall be.

### 1.カンタータ第 140 番より

#### 「眠る者ども起きよ」

眠る者ども起きよ、夜は飛ぶように過ぎ行く、  
と、城壁にいる見張りが叫ぶ、  
汝、エルサレムの町よ!と。  
いざ聞け、いつものように朝が来る、  
真夜中は厳かな戒めを告げる、  
日は汝の心の内に登る。  
おお堂々たる輝きの内に来れ、  
主イエス、光の中の光り。  
(ヘブライ)主を讃美せよ。  
我ら汝に従い、  
汝の喜びを見る、  
そこには永遠の至福がある。

第3部の以下の曲はスキヤットのみです。

## 第4部・J.S.バッハの教会カンタータより

### Kantate Nr.140

#### Choral:Philipp Nicolai(1599)

#### 1.Wachet auf, ruft uns die Stimme (St.1)

Wachet auf, ruft uns die Stimme  
der Wächter sehr hoch auf der Zinne  
wach auf, du Stadt Jerusalem!  
Mitternacht heißt diese Stunde;  
sie rufen uns mit hellem Munde:  
wo seid ihr klugen Jungfrauen?  
Wohl auf, der Bräut'gam kommt;  
steht auf, die Lampen nehmt!  
Alleluja!  
Macht euch bereit  
zu der Hochzeit,  
ihr müsset ihm entgegen gehn!

### カンタータ第 140 番より

#### コラール：フィリップ・ニコライ(1599)

#### 第1曲 目覚めよ、と我らに声呼びかける (第1節)

目覚めよ、とわれらに声呼びかける、  
見張りらは遥か高き望楼より、  
目覚めよ、エルサレムの町よ!と。  
時は真夜中、  
見張りらは明るい口調で呼びかける。  
賢い乙女はどこにいるか、と。  
いざ、花婿が近付く。  
立ち上がれ、明りを取れ!  
ハレルヤ(ヘブライ・主を讃美せよ)!  
備えよ  
婚礼に、  
花婿を迎えるべし!

#### 4.Zion hört die Wachter singen (St.2)

Zion hört die Wachter singen,  
das Herz tut ihr vor Freuden springen  
sie wachet und steht eilend auf.  
Ihr Freund kommt vom Himmel prächtig  
von Gnaden stark, von Wahrheit mächtig,  
ihr Licht wird hell, ihr Stern geht auf.  
Nun komm, du werthe Kron,  
Herr Jesu, Gottes Sohn!  
Hosianna!  
Wir folgen all zum Freudensaal  
und halten mit das Abendmahl.

#### 7.Gloria sei dir gesungen (St.3)

Gloria sei dir gesungen  
mit Menschen- und englischen Zungen,  
mit Harfen und mit Cymbeln schön.  
Von zwölf Perlen sind die Pforten,  
an deiner Stadt wir sind Consorten  
der Engel hoch um deinen Thron.  
Kein Aug hat je gespürt,  
kein Ohr hat je gehört  
solche Freude.  
Des sind wir froh,  
io, io!  
ewig in dulci jubilo.

#### Kantate Nr.147/10

Choral:"Jesu, meiner Seelen Wonne"

Martin Jahn(1661) St.16

Jesus bleibet meine Freude,  
meines Herzens Trost und Saft,  
Jesuw wehret allem Leide,  
er ist meines Lebens Kraft,  
meiner Augen Lust und Sonne,  
meiner Seele Schatz und Wonne;  
darum laß ich Jesum nicht  
aus dem Herzen und Gesicht.

#### 対訳参考資料

- ・ H.リリンク指揮「バッハ / モテト全集」(COCO-7479 ~ 80)樋口隆一氏の対訳
- ・ H.リリンク指揮「バッハ / 教会カンタータ全集」(CO-3901 ~ 62)高野紀子・杉山好両氏の対訳
- ・ 聖書 (1970年新改訳)
- ・ 音楽之友社「新音楽辞典・楽語」

#### 4.シオンは見張りらの歌うのを聴き (第2節)

シオンは見張りらの歌うのを聴き、  
彼女らの心は喜びに躍り、  
目覚めてすばやく立ち出でる。  
彼女らの友は天より晴れやかに来たる。  
恩恵に濃く、真理に力強く、  
その光は明るく、その星は昇る。  
いざ来たれ、汝 尊き冠なる  
主イエス、神の子よ！  
万歳 (ヘブライ・救いたまえ)！  
我ら皆従い喜びの広間に行き、  
晚餐をば祝わん。

#### 7.栄光が汝に歌われますように (第3節)

栄光があなたに歌われますように、  
人と天使の舌によって、  
美わしき豎琴とシンバルの音色も従えて。  
門は12の真珠を伴い、  
われらもあなたの町で  
高きにいます天使と共にあなたの御座を囲もう。  
誰も見たことがなく、  
誰も聞いたことがない  
それほどの喜び。  
われらはそれを喜ぶ、  
万歳、万歳！  
永遠に優しき喜びのうちに。

#### カンタータ第 147番より第10曲

コラール：「イエスよ、我が魂の喜びよ」

マルティン・ヤーン(1661)作第16節

イエスは常に我が喜び、  
我が心の慰め、活力、  
イエスは全ての悲しみを防ぎたもう、  
彼こそ我が生命の力、  
我が目の喜び、そして太陽、  
我が心の宝、そして喜び。  
ゆえに我、イエスを放さず、  
その御心もその御顔も。